

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」
 ～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

<本年度の学力向上基本方針>

基礎・基本となる確かな学力の定着を図るために、日々の教材研究の充実を図り、『わかる授業』『できる授業』『伸びる授業』を実践する。

4月

学力向上目標①

○さいたま市学習状況調査の算数の平均正答率を、令和元年度の値より 3pt 向上させた値にする。また、無解答率を 3pt 改善させた値にする。

<目標達成に向けた学力向上策>

策1

全学年で業前時間(朝学習 15分)を活用し、基礎学力向上のためのプログラムを行う。

開始期日

6月中

具体的な手立て

- ・「コグトレ(認知力強化トレーニング)」で、問題や課題の認知力を強化
- ・「チャレンジ算数(100マス計算)」で計算力をアップ
- ・「東宮下チャレンジプリント」で習熟度の向上

8月

策2

<全国学力・学習状況調査結果分析後>

全学年で業前時間(朝学習 15分)を活用し、基礎学力向上のためのプログラムを行う。

開始期日

12月中

具体的な手立て

- ・「東宮下チャレンジプリント」の回数増で、児童の学習進度に合わせた学びを強化

2月

本年度の振り返り

「東宮下チャレンジプリント」の回数増により、児童個々の算数を中心とした基礎学力の向上につながった。また、各児童の学習におけるつまづきを早期に発見し、速やかな支援につなげることができた。

達成度

~~%~~

3月

次年度の学力向上目標の柱・ポイント

業前活動のチャレンジ算数(東宮下チャレンジプリントを含む)に加え、チャレンジ国語の取組の進展により、児童の基礎学力の向上につなげる。また、児童の学習のつまづきに対応した支援の仕方についての取組を強化していく。